



ドイツの「ケアと住まい(共同居住住宅)」 「終末期の医療・介護」視察団 プランニング・同行 浅川澄一氏

福祉ジャーナリスト(元日本経済新聞社編集委員)

～多世代型施設、ホスピス、看取りなどドイツの最新事情を視る～

☆ 日 程 : 2019年6月10日(月)～6月16日(日) 計7日間

☆ 研修地 : ドイツ《ケルン、デュッセルドルフ、ボン》

☆ 研修先 : 介護施設、ボーン・ゲマインシャフト(共同居住型住宅・
住宅型有料老人ホーム)、民家型ホスピス、多世代型住宅、
認知症グループホーム、ソーシャルステーションなど



研修企画 : 株式会社ヒューマン・ヘルスケア・システム

〒103-0003 東京都中央区日本橋横山町 2-4 第二松井ビル

TEL:03-5640-2376 FAX:03-5640-2373

<http://www.hhcs.co.jp/> E-mail info@hhcs.co.jp

旅行企画・実施 : 株式会社トラベル・パートナーズ

(観光庁長官登録旅行業第1623号・一般社団法人 日本旅行業協会 JATA 正会員)

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 25-6 KCMビル

TEL:03-5645-3700 FAX:03-5645-3775

<http://www.nurse-kenshu.com/> E-mail: shinmura.y@travelpartners.jp

〈総合旅行業務取扱管理者 : 戸塚雄二〉 担当 : 戸塚雄二・新村友紀

参加のお誘い

- 日本より5年早く介護保険制度を始めたのがドイツ。2年前の制度改正で認知症の人や軽度者にも利用対象者を広げました。だが、日本とは仕組みが大きく異なるといわれています。
どこが違うのか、日本がこれから取り入れる可能性があるのは何か、じっくり見てきましょう。
- 高級タイプから庶民型まで各種の介護施設、それに入居者が多世代にわたる集合住宅、在宅サービスを取り入れる施設などいろいろな種類の住まいと施設を訪ねます。
- 在宅サービスの拠点となるソーシャルステーションの役割を学びます。
- 人生の最期の段階をどのように迎えているのか。見取りの在り方、終末期医療について医師 や看護師などから話を聞きます。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

申込締切 2019年3月20日(木) 但し、定員20名に達し次第締め切ります。

●参加申込用紙<ドイツの「ケアと住まい(共同居住住宅)」「終末期の医療・介護」視察団>

参加者氏名	和文	<input type="checkbox"/> Mr. <input type="checkbox"/> Mrs. <input type="checkbox"/> Miss				生年月日	大昭平	年	月	日	年	
	フリガナ											
現住所	〒					携帯						
						TEL						
						FAX						
勤務先						役職						
勤務先所在地	〒					TEL						
						FAX						
Eメールアドレス												
緊急時の連絡先 (留守宅連絡先)	氏名					本人との関係			TEL			
	住所											
パスポート <input type="checkbox"/> 申請中	パスポート番号									ビジネスクラス利用希望		
	有効期限	西暦 年 月 日						<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(追加料金: 約55万円。予約時により異なります。座席希望: <input type="checkbox"/> 通路側、 <input type="checkbox"/> 窓側)				
1人部屋使用希望	<input type="checkbox"/> あり(追加料: 65,000円) <input type="checkbox"/> なし				同室希望者名							
申込金(8万円)	年 月 日 銀行				書類の送付先		<input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅					
支店から振り込みます												

※お申込み方法: お申込みは郵送又はFAXでも結構です。FAXの場合、着信確認のため送信後にお電話下さい。
 ※送付先: 株式会社トラベル・パートナーズ<ドイツの「ケアと住まい」「終末期の医療・介護」視察団>担当者宛
FAX番号: 03-5645-3775(着信確認電話番号: 03-5645-3700) 営業時間: 平日 10:00-18:00(土日祝: 休業)
 ※有効なパスポートをお持ちの方は、申込時にパスポートの顔写真のページのコピーもお送りください。また、婚姻等で追記欄に記載のある方は、そのページのコピーもお送りください。

●参加費用:おひとり 585,000 円(成田発着)

一人部屋使用追加料 65,000 円

- * 定員: 20 名(定員になり次第締切ります) 最少催行人員 15 名
- * ご利用予定航空会社: ルフトハンザ航空または全日空
- * ビジネスクラス利用追加料: 約 55 万円(予約時によって異なります)
- * ご宿泊予定ホテル: ケルン(5 泊): マリティム・ホテル・ケルン(4 星)
- * 視察時: 日本語通訳付き * 添乗員同行

●日程

申込締切 2019 年 3 月 20 日(水)

日程	月・日	曜	発着都市名	現 地 時 間	利 用 交 通 機 関	摘 要	食 事 条 件		
							朝	昼	夕
1	2019 6/10	月	東京(成田)発 デュッセルドルフ着 ～ ケルン着	09:00 午前 午後	航空機 専用車	成田空港第1ターミナル集合 空路、デュッセルドルフへ (所要: 12 時間) 着後、ケルンのホテルへ 夕刻: ホテルチェックイン 夕食ホテル内レストランにて 〈ケルン泊〉		機内	○
2	6/11	火	ケルン ～ ボン ～ ケルン		専用車	ホテルにて朝食 午前: シェアハウス・プッシュ (多世代シェアハウス) 午後: シェアハウス・ヴィラ・エマ (多世代シェアハウス) 〈ケルン泊〉	○	○	×
3	6/12	水	ケルン ～ アーヘン ～ ケルン		専用車	ホテルにて朝食 午前: ホスピス・ハウスホーン (アーヘン) 午後: シェアハウス・ヴォーネン・ミット・ ユンゲ(老若で住むシェアハウス) 〈ケルン泊〉	○	○	×
4	6/13	木	ケルン ～ レクリングハウゼン ～ デュッセルドルフ 郊外 ～ ケルン		専用車	ホテルにて朝食 午前: 聖フランシスコ・ホスピス (レクリングハウゼン) 午後: グッド・ミドリング・ホーヴェン (多世代シェアハウス) 〈ケルン泊〉	○	○	×
5	6/14	金	ケルン		専用車	ホテルにて朝食 午前: ケルン大学病院緩和ケア病棟 午後: ソーシャルステーション・カリタス (カソリック系) 夕刻: 夕食会 〈ケルン泊〉	○	○	○
6	6/15	土	ケルン～ デュッセルドルフ着	午後	専用車 航空機	ホテルにて朝食 午前: 自由行動 午後、専用車にて、デュッセルドルフへ。 空路、帰国の途へ (所要: 11 時間 30 分) 〈機内泊〉	○	×	機内
7	6/16	日	東京(成田)着	午後		着後、成田空港にて解散。	機内		

注: 上記日程表は作成当日の最新資料を基に作成されておりますが訪問先や利用交通機関等の都合により変更される場合があります。利用予定航空会社: ルフトハンザ航空または全日空

参加お申込み要項

■ お申込み方法

添付の参加申込用紙に必要事項をご記入の上、弊社担当者あてにご郵送下さい。また、お申込金 80,000 円を下記口座へお振込み下さい。

振込先 口座名：㈱トラベルパートナーズ

みずほ銀行小舟町支店(こぶなちょう)普通預金口座NO. 1881230

りそな銀行東京中央支店 普通預金口座 No. 6176535

■ お申込期限及び契約の成立

旅行のお申込み締切日は、**2019年3月20日(水)**です。

当社がお申込書とお申込金を頂いた時に契約が成立します。

■ ご出発までのスケジュール

4月上旬 渡航手続きのご案内

お申込書受付後、ご旅手続きの行に必要なパスポート、海外旅行保険のご案内等「ご案内」を郵送致します。

ドイツ入国の際のパスポート残存有効期限：ドイツ出国時に3ヶ月以上有効なパスポートが必要です。パスポートをお持ちの方は、パスポートの有効期限をご確認下さい。

パスポートをお持ちでない方

又はパスポートの有効期限が切れる方

「手続き案内」に従いパスポート取得に必要な書類をご用意いただき申請・受領を各自、住民票登録の都道府県にてお済ませ頂くこととなります。

5月上旬 残金のご請求とお支払い。

5月下旬 最終旅行日程表、旅行地の資料を郵送致します。

*上記、手続きのスケジュールは若干の変更の可能性もありますが、それぞれの手続きをご案内させて頂く際に最終期日を明記させて頂きますので、ご協力の程よろしくお願致します。尚、早めにお申込みをされた場合、次の手続きに移行するまで空白の時間が生じますが、スケジュールに従ってご案内致しますので、ご了承下さい。

ご旅行要項

■ ご旅行代金に含まれるもの

1. 航空運賃：平成 31 年 1 月 18 日現在のエコノミークラス運賃（ルフトハンザ航空または全日空利用）
2. 宿泊代金 宿泊に係る費用及びサービス料金。
(4 星クラス) 5 泊 (2 人部屋 1 室にお 2 人のご宿泊を基準とします。)
3. 毎朝食+昼食 4 回+夕食 2 回を含みます。(飲み物代を除く)
4. 現地交通費：空港/ホテル/その他の諸施設間の送迎、都市間の移動及び視察訪問・見学など。旅行日程表に明示したバスなどの利用交通機関。
5. 添乗員：1 名同行致します。
6. 研修費用：日程表に明記した視察研修費用（日本語通訳費含む）

■ ご旅行代金に含まれないもの

1. 超過手荷物料金（規定の個数、重量を超える分について）
2. 個人的費用
クリーニング代、電報・電話代、ルームメイドに対するチップ、追加飲食費。
3. 上記、「含まれるもの」に書かれていないもの全て。
4. 1 人部屋使用追加料金 ¥65,000
5. その他
国内における出発空港まで及び到着空港からの交通費及び宿泊費、成田空港施設使用料(¥2,610)、燃油特別付加運賃および航空保険料(¥28,200)（燃油サーチャージは原油価格の変動に伴い変更となる可能性があります。）、空港諸税(¥9,010)（換算率により変動します。）、国際観光旅客税(¥1,000)

海外旅行保険のおすすめ

外国における治療費は相当高額になります。また、万一事故の場合賠償請求の相手方が外国の運送機関、宿泊機関である場合には賠償を取り付けるのは容易ではありません。国情により賠償額が低いこともあります。安心してご旅行頂く為にも、ご自身及び携行品に対して十分な海外旅行保険のご加入をお勧めします。

ご旅行条件（抜粋）

1. この旅行は、㈱トラベル・パートナーズ（本社・東京都中央区日本橋箱崎町 25-6KCMビル・観光庁長官登録旅行業第 1623 号）が旅行企画・募集・実施するものです。このツアーに参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することとなります。募集型企画旅行契約の内容・条件は、パンフレット、出発前にお渡しする最終旅行日程表及び当社募集型企画旅行約款によります。

2. 旅行代金の変更

当社は旅行契約締結後には、次の場合を除き旅行代金の変更は一切致しません。利用する運送期間の運賃・料金が著しい経済情勢の変化により、旅行の募集の際に明示した時点において有効なものとして公示されている運賃・料金に比べて、通常想定される程度を大幅に越えて増額又は減額される場合においては、当社はその増額又は減額される金額の範囲内で旅行代金の額を増額または減額します。但し旅行代金を増額するときは旅行開始日の前日から起算して遡って 15 日目に当たる日より前にお客様にその旨を通知します。

■ 免責事項

1. 運送機関等が与えたお客様自身、身の回り品及び手荷物の損害については、当社は責任を負いません。（それぞれの機関が定める約款が適用されます。）
2. 当社はお客様自身、身の回り品及び手荷物について生じた損害損失が次の事由による場合は責任を負いません。天災地変、火災、陸海空による不慮の災難、交通事故、政府・公共団体の司令、運送機関などにおける各国の出入国規制、その他当社が管理し得ざる理由。（お客様の都合による別行動事由を含みます）

■ 取消料

1. お申込みの他、お客様のご都合によりお取消しになる場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

(1)旅行開始日の前日から起算して遡って30日目に当たる日(5月11日)以降3日目に当たる日(6月7日)まで	旅行代金の20%
(2)旅行開始日の前々日および前日に当たる日以降	旅行代金の30%
(3)旅行開始日当日(集合時間前)	旅行代金の50%
(4)旅行開始(集合時間)後の解除又は無連絡不参加の場合	旅行代金の100%

*解除期日が土・日祝日に当たる場合は、その日の前日までとなります。

2. 旅行代金が所定の期日までに入金がなく、当社がお申込みをお断りした場合や旅行開始日の集合時間に間に合わず出発できなかった場合も上記取消料をお支払い頂きます。
3. 上記のほか、ビジネスクラスなど個別のご希望による航空券・ホテルなどの手配に関わる取消料は、別途申受けます。

◆お申込み・お問合せ先 ◆旅行企画・実施

(観光庁長官登録旅行業第 1623 号・(一般社団)日本旅行業協会 JATA 正会員)

株式会社 トラベル・パートナーズ

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町 25-6KCMビル

TEL:03-5645-3700 FAX:03-5645-3775

<総合旅行業務取扱管理者:戸塚雄二>

E-mail: shinmura.y@travelpartners.jp

担当: 戸塚雄二・新村友紀

(営業時間 平日10:00~18:00、土日祝:休業)